

「地域密着型金融」の取組み状況

平成28年4月～平成29年3月

高崎信用金庫

「地域密着型金融」の取組み状況（平成28年4月～平成29年3月）

当金庫では、平成28年度の重点課題である「支援力・経営基盤の強化」に向けて、重点施策の一つに「地域密着型金融・課題解決型金融の推進」を掲げ、以下の各施策を実践してまいりました。これからも、これらの取組みを通じて、地域において利用しやすい金融機関をめざすとともに、地域経済、地域社会の活性化に向け、地域金融機関としての社会的使命を果たしていく方針です。

- 地域支援に関する取組強化
- 取引先企業の経営支援に関する取組強化
- 創業・第二創業支援に関する取組強化
- 事業性評価に基づく融資推進（目利き力強化）
- 外部専門家・外部機関との連携による経営支援の取組強化
- 経営不振企業の事業再生支援の取組強化
- 顧客ニーズに沿った新商品の開発
- 地域や利用者に対する積極的な情報発信

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域支援に関する取組強化 (地域の面的再生への積極的な参画) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各地で「たかしん」として親しまれる高岡信金、高山信金、高松信金、高鍋信金との間で、それぞれが営業地区とする地域経済の活性化に相互に寄与することを目的に、「地域活性化に向けた包括的連携協力に関する覚書」を平成28年5月27日に締結し、連携グループの名称を「たかしん5（ファイブ）」としました。 ・ 相互が有する人的、物的資源を有効に活用し、地方創生、地域経済の活性化および地域の持続的な発展に寄与することを目的に、高崎市と「包括的連携・協力に関する協定」を平成28年12月27日に締結しました。 ・ 少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化への対応策として、群馬県が取り組んでいる「ぐんま結婚応援パスポート」事業に協賛し、住宅・自動車・個人ローンに「結婚応援特別優遇金利」を適用しました。 ・ 子育て家庭を応援するため、群馬県の子育て支援事業「ぐんまちょい得キッズパスポート事業」に協賛し、住宅・自動車・教育ローンに「子育て支援金利」を適用しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「結婚応援特別優遇金利」実績 自動車ローン 4件 13百万円 ・ 「子育て支援金利」実績 住宅ローン 18件 382百万円 自動車ローン 189件 337百万円 教育ローン 83件 204百万円

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 取引先企業の経営支援に関する取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業店長自ら率先垂範の上、自店の融資取引先および見込み先を効果的に訪問し、深耕開拓、実績把握、経営支援に取り組み、付加価値の高い提案・営業活動を実践しました。 ・ お取引先企業や住宅ローン利用者の皆さまからの資金繰り安定要請に応えるため、平成21年11月より出張所を除く営業店窓口に設置した「特別相談窓口」を28年度も継続して設置し、新規融資のみならず、貸出金の返済条件緩和などのご要望や創業に関するご相談などにも柔軟に対応しました。 ・ 「平成28年熊本地震」の発生により資金繰り等に影響が生じたお客さまのご相談に応じるため、営業店やたかしん相談プラザに資金繰り相談窓口を設置しました。(平成28年4月21日～) ・ 英国の「EU離脱」が決議されたことに伴い、円高や株安が進み、中小企業等の資金繰りへの影響が懸念されたことから、営業店やたかしん相談プラザに資金繰り相談窓口を設置しました。(平成28年6月28日～) ・ 販路拡大や業務委託、工事の受注等、企業間のビジネスニーズのマッチングに積極的に取り組みました。 ・ 群馬県産業支援機構および一般社団法人群馬県中小企業診断士協会の協力のもと、「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」に関する個別相談会を開催しました。(平成28年12月20日) ・ 次世代を担う若手経営者・後継者を対象に、全6回の講習を通して経営の基本を体系的に学んでいただく「たかしん経営者塾」を開催し、20名の参加がありました。(平成28年5月17日～) ・ 企業の中核を担う管理職等を対象に、リーダーシップやマネジメント力を学んでいただく「管理者・中堅リーダー研修」を開催し、37名の参加がありました。(平成28年10月21日) ・ 新入、若手社員を対象に、社会人としての基礎を学んでいただく「新入若手社員研修」を開催し、41名の参加がありました。(平成28年5月25日) ・ 財務諸表や経営分析、資金繰りについて学んでいただく「財務徹底講座」を開催し、25名の参加がありました。(平成29年3月15日) ・ たかしん新世紀クラブ講演会「価格競争をしないモスバーガーの経営戦略」を開催し、88名の参加がありました。講師：株式会社モスフードサービス 代表取締役社長 櫻田厚氏(平成28年6月9日) ・ たかしん新世紀クラブ・高信経友会共同講演会「日本の家族：考」を開催し、44名の参加がありました。講師：声優 増岡弘氏(平成28年10月25日) ・ 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定の成立に備えて中小企業の海外展開を促進するセミナーを開催し、66名の参加がありました。(平成28年4月13日) ・ 経営に課題を抱える飲食店経営者を対象としたセミナー「集客・売上・利益UPの手法イロイロ」を開催し、60名の参加がありました。 講師：一般社団法人フードアカウンティング協会相談員遠山景子氏(平成29年2月14日) ・ 「平成29年度中小企業支援施策セミナー」を開催し、65名の参加がありました。 講師：経済産業省関東経済産業局 森貴俊氏(平成29年3月23日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビジネスマッチング 実績 30件 ・ 認定支援機関として補助金申請をサポート 採択実績 8件

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 創業・第二創業支援に関する取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高崎市における創業率の向上を目指すことで地域を活性化させるため、高崎市、高崎商工会議所、およびトーマツベンチャーサポート株式会社と連携し、「高崎モーニングピッチ」を平成28年度は全3回開催しました。 高崎商工会議所との連携を強化するとともに、創業者の方などに対する創業補助金制度の紹介や貸出等の金融支援強化に積極的に取り組みました。 高崎商工会議所主催「創業支援セミナー」および「創業塾」を連携支援機関として後援しました。 トーマツベンチャーサポート(株)主催の「第4回群馬ベンチャーサミット」を後援しました。 上毛新聞社主催の「群馬イノベーションアワード2016」にフィナンシャルサポーターとして協賛しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 創業関連融資利用先 42先
<p>○ 事業性評価に基づく融資推進 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価し、地域金融機関として、担保・保証に過度に依存することなく、資金の円滑な供給に努めました。 お取引先企業に対するコンサルティング機能を強化するため、株式会社地域経済活性化支援機構(通称:REVIC)と「特定専門家派遣に関する契約」を平成28年12月5日に締結しました。同契約締結により、取引先への事業性評価や課題解決に取り組む際、REVICから派遣された専門家と連携した支援が可能となりました。 	
<p>○ 外部専門家・外部機関との連携による経営支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人群馬県中小企業診断士協会との提携による「たかしん1日巡回経営相談サービス」(当金庫が診断費用を補助)を実施しました。 お取引先企業に対する経営改善・再生等に関わる一連の支援を強化するため、日本公認会計士協会と「金融機関と認定経営革新等支援機関である会員との連携推進制度の利用に係る覚書」を平成28年5月11日に締結しました。 事業承継に関するご相談ニーズにお応えするため、株式会社朝日信託による無料個別相談会を開催するとともに、希望されるお取引先企業に同社の弁護士や税理士などを紹介しました。 相談会開催日 平成28年5月13日、7月8日、9月9日、11月11日、平成29年1月20日、3月10日(計6回) 	<ul style="list-style-type: none"> 1日巡回経営相談サービス 実施先数 80先
<p>○ 経営不振企業の事業再生支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、重点支援先として41先、営業店支援先として110先、合計151先を経営改善支援先に選定し、支援活動に取り組みました。 ランクアップ率 <定義> ランクアップ先数19先 ÷ 経営改善支援取組み先数151先 経営改善支援取組み率 <定義> 経営改善支援取組み先数151先 ÷ 期初債務者数(正常先を除く)781先 再生計画策定率 <定義> 再生計画策定先数70先 ÷ 経営改善支援取組み先数151先 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップ先数 19先 ランクアップ率 12.6% 経営改善支援取組み率 19.3% 再生計画策定率 46.4%

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
○顧客ニーズに沿った新商品の開発 (地域の面的再生への積極的な参画)	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまの利便性向上を図るため、平成28年4月11日より、しんきん保証基金保証付無担保住宅ローンについて、インターネットでの仮申込み受付を開始しました。 ・地域経済の活性化に寄与する取組みの一環として、「たかしん5」参加信用金庫の各地域における名産品を懸賞品とする「たかしん5誕生記念地域応援キャンペーン」を実施しました。 	
○地域や利用者に対する積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクロージャー誌やミニ・ディスクロージャー誌、ホームページ等を通じて、当金庫の経営内容や地域密着型金融の取組みなどに関する情報を積極的に発信しました。 ・地域のお取引先企業約500社のご協力のもと、「たかしん景況レポート」を四半期ごとに発行し、高崎地区の景気動向として地域の皆さまに情報提供しました。 	
○上記重点施策以外の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理の国際規格「ISO14001」を平成13年8月に本部および本店営業部において認証取得しております。環境保全活動に賛同する主旨のもと、平成28年度においても、さまざまな活動に取り組みました。 ・環境問題への取組みの一環として、毎年4月に、前年度にカードローン「たかしんエコきゃつする」をご契約いただいたお客さま1人につき100円を当金庫が拠出し、公益社団法人群馬県緑化推進委員会(緑の募金)に寄付しております。 平成28年度ご契約分の寄付金 15,200円 【参考】平成19年度～28年度ご契約分の寄付金累計額 519,700円 ・環境に優しい通帳等の使用 <ul style="list-style-type: none"> ・総合口座通帳、普通預金通帳および定期積金通帳には、製造過程にグリーン電力を、印刷時に植物油インキとFSCミックスの用紙を使用 ・現金封筒には、製造過程にグリーン電力を、印刷時に国産竹配合パルプ(竹紙)を使用 ・お客さまに粗品を進呈する際などに使用するサービス品袋の一部には、石油資源の節約とCO₂排出削減につながるサトウキビ由来の植物性プラスチックを使用 ・二酸化炭素を排出しない、環境にやさしい小型電気自動車を平成28年度は新たに3台配備し、合計4台となりました。 ・地域貢献活動の一環として、高崎市の「たかさきアダプトまち美化活動」に賛同し、烏川河川敷の環境保全を目的に、役職員ボランティアによる清掃活動を実施しました。 第18回 平成28年 7月30日 参加者138名 第19回 平成28年10月29日 参加者130名 第20回 平成29年 3月11日 参加者111名 平成23年度よりの累計参加者2,184名 ・上記同様、地域貢献活動の一環として、毎月1回、全営業店で店舗周辺の清掃活動に取り組みました。 ・5～10月はクール・ビズ、12～3月はウォーム・ビズを実施し、地球温暖化防止運動へ全役職員が取り組みました。 	

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
○ 上記重点施策以外の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の受験生やそのご家庭を応援するため、受験料の払込みをされたお客さまに「合格祈願合格（五角）鉛筆」を進呈しました。 ・ 地域の金融教育の向上に貢献するため、「夏休み子ども金融教室」を開催し、小学生とその保護者76名の参加がありました。本店内の見学やお金に関するクイズ、1億円の重さの体験など、楽しみながら「お金」について学んでいただきました。（平成28年8月4日） ・ 金融業務に関心のある地域の学生に就業体験の機会を提供するため、地元高校生と短期大学生のインターンシップを各1名受け入れました。信用金庫の役割や業務への理解を深めてもらうとともに、ビジネスマナーの習得、営業店での実習など、さまざまな体験をしていただきました。 ・ 青少年の健全育成を目的として、文化やスポーツ、教育の振興に資するため、高崎市（公益財団法人高崎財団）へ100万円を寄付しました。（平成29年3月23日） ・ 文化、芸術の振興を図るため、本店内のギャラリーにてさまざまな企画展を開催しました。 ・ 全店舗に設置したAED（自動体外式除細動器）の効果的な活用を図るため、高崎市等広域消防局の協力のもと、職員向けに「普通救命講習会」を開催しました。 平成28年 9月 6日 48名受講（これまでに延べ560名が受講） ・ 平成28年6月、平成29年1月に献血運動を実施し、延べ116名の役職員が参加しました。 ・ 「しんきん愛の募金活動」を行い、募金は一般社団法人群馬県信用金庫協会を通じて、上毛新聞「愛の募金」へ寄付しました。 ・ 平成28年5月、「第4回榛名山ヒルクライムin高崎」に役職員42名が大会ボランティアとして参加しました。 ・ 平成28年11月、「第26回ぐんまマラソン」に協賛するとともに、役職員47名が大会ボランティアとして参加しました。また、職員とその家族135名がランナーとしてマラソンに参加しました。 	